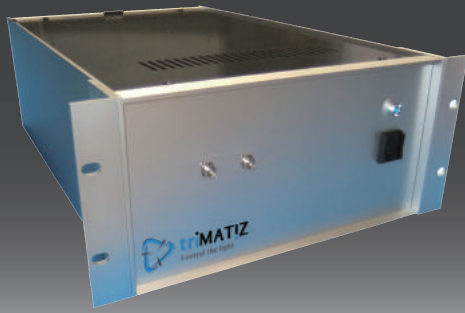


# Trimatiz LiDAR KIT

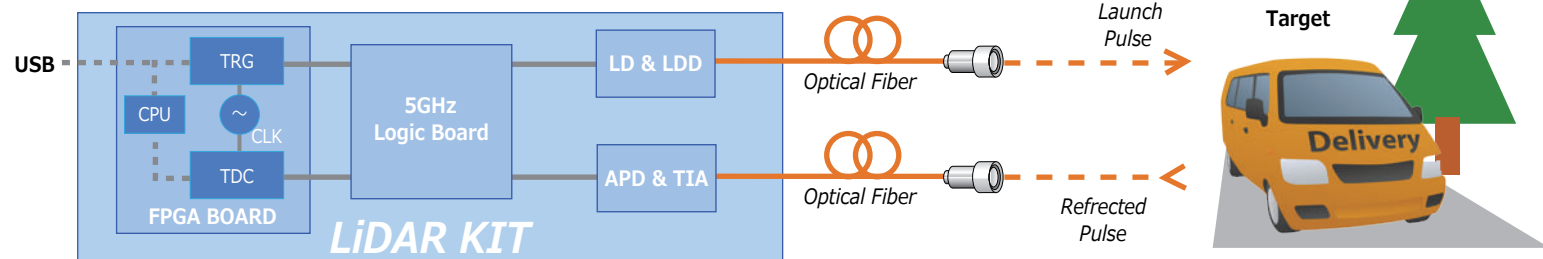


- 柔軟なカスタマイズ・拡張が可能な LiDAR キット
- 本体をファイバ出力としたプローブ方式を採用
- 自動運転や構造物計測など、各種アプリケーションに対応

## LiDAR KIT 構成

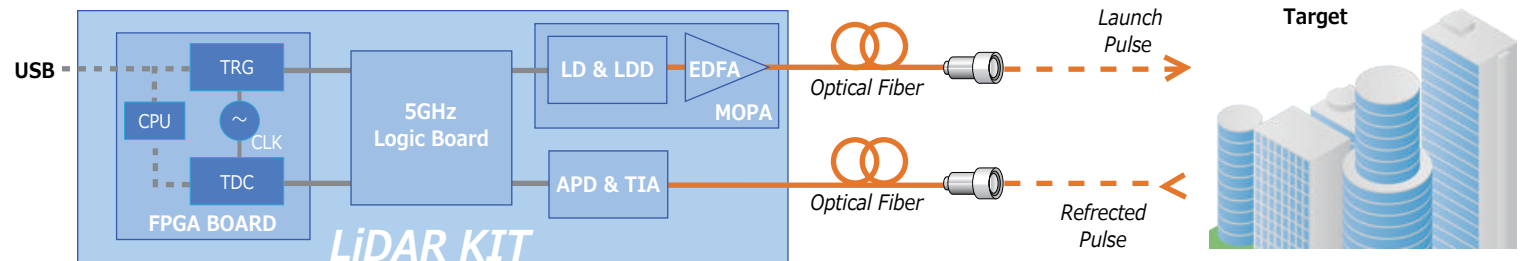
Trimatiz LiDAR KIT は、投受光ユニットを内蔵した本体と、ファイバに接続された投受光プローブで構成される新しい TOF 方式の LiDAR です。また、スキャナユニットなどのオプションを増設することで機能拡張が可能です。

### TYPE A (近赤外対応モデル)



投光基板は当社の技術を集約した大電流 / 短パルス LD ドライバを採用しており、数ナノ秒レベルのパルスレーザを出力できます。また、高速ロジックボードを使用しているため高精度な測距が実現できます。

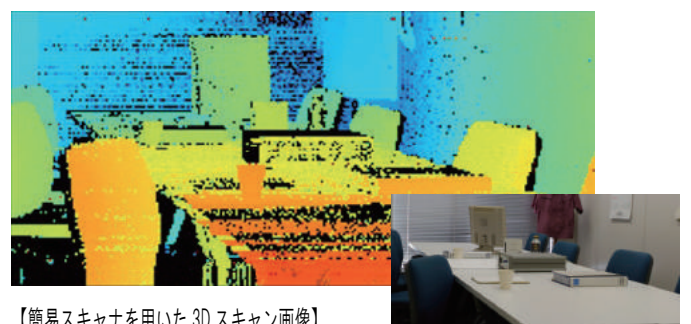
### TYPE B (1.55 $\mu\text{m}$ 対応モデル)



TYPE B モデルは 1.55 $\mu\text{m}$  帯の光源を搭載したタイプの LiDAR で、以下の特徴を有しています。

- 1) アイセーフ波長であり、EDFA の選択により投光パワーをあげて長距離化を実現可能。
- 2) 投受光系は 10Gbps の高速通信デバイスを使用しており、数ナノ秒レベルの短パルス光による測距が可能。  
また、パルス立ち上がり時間が非常に短いため、受光レベルに関わらず高い距離精度を実現。
- 3) 通信用の狭帯域 LD を使用しているため、受光側のバンドパスフィルタで帯域を狭めて外乱光の影響を最小限に抑制。

LiDAR KIT はオプションのスキャナユニットを追加することで 3D スキャンを実現できます。  
対象距離、分解能、スキャン速度等の詳細については個別対応となりますので、お気軽にお問合せください。



【簡易スキャナを用いた 3D スキャン画像】

# Standard Model

高性能な TOF LiDAR としてお使いいただくために、2種類のスタンダードモデルを用意いたしました。  
近赤外帯域の TYPE A と 1.55 $\mu$ m 帯域の TYPE B から、お客様のご利用目的に合ったタイプをお選びください。

## TYPE A 近赤外対応モデル

### 近赤外 Standard Model

- ・ 850~905nmの投光・受光ボードを備えた標準モデル
- ・ 上記範囲内で波長選択可能
- ・ 測定距離レンジ 約20m
- ・ 簡易光学系ユニットを標準装備

## TYPE B 1.55 $\mu$ m モデル

### 1, 550nm Standard Model

- ・ 1, 550nm投光・受光ボードを搭載
- ・ 測定距離レンジ 20m~
- ・ MOPAを標準装備

# Special Model

LiDAR KIT に青色半導体レーザを搭載したモデルです。詳細仕様は個別対応となりますので、ご相談ください。

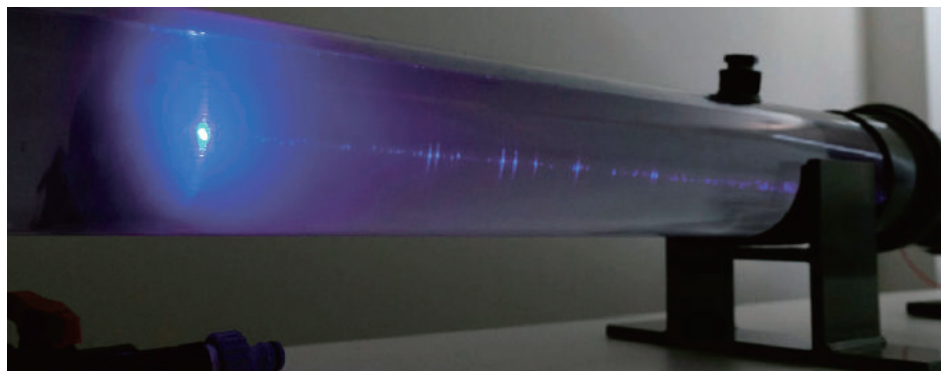
## TYPE C 青色 LiDAR モデル

### 青色LiDAR Model

- ・ 450nm対応投光・受光ボードを備えたモデル
- ・ 測距レンジ・その他仕様は個別対応
- ・ 価格 応相談

### 【LiDAR KIT を用いた実験事例】

青色半導体レーザ(450nm)をLiDAR KIT に搭載した水中における測距実験の様子。



**triMATIZ**  
Control the light

株式会社トリマティス

〒272-0023 千葉県市川市南八幡 4-2-5 いちかわ情報プラザ 401  
TEL: 047-379-4400 [www.trimatiz.com](http://www.trimatiz.com) Email: [sales@trimatiz.com](mailto:sales@trimatiz.com)